

2020年度 SYLLABUS 【博士後期課程】

授業科目名	経営哲学特別研究
担当教員名	藤井 一弘
科目 の テ ー マ	<p>ここで言う「経営哲学」とは、経営者の経営にかかわる理念や理想（これが、一般的な経営哲学のイメージであろうが・・・）ではなく、「経営」について考える際の根本的な基盤を意味している。したがって、経営についての認識論、経営とは何かを明らかにしたものであるものとしての存在論、それらにかかわって経営はいかにあるべきかについての倫理学を包括して言うのが、「経営哲学」である。この「経営哲学」についての十分な理解を得るのが、この科目の目的である。</p>
科目 内 容 ・ 方 法 等	<p>各自の博士後期課程における研究テーマに合わせて、上記の経営の「認識論、存在論、倫理学」の中で特に関連のある分野を集中的に学修する。理論研究を目指す場合は、認識論や存在論に重点が置かれるだろうし、政策提言を目指す場合は、認識論は当然の前提となるとしても、倫理学や存在論が重視されるだろう。</p> <p>それらの分野における、主として英文の最新の研究成果を批判的に読解することを通じて、自らの研究の立脚点を固めていく、という形をとる。</p>